

とうきょう

2008.6.1

No.1

支部会報

第 75 回東京支部研究会のご案内

日時：平成 20 年 7 月 12 日（土）14 時 00 分～16 時 00 分

場所：東京大学駒場キャンパス 18 号館 1 階ホール

(http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_01_17_j.html)

（本会報 11 頁参照）

入場：無料

テーマ：東京国体から東京オリンピックへ向けて

「東京版・スポーツ医科学サポート事業」について

司会：平野 裕一 先生（国立スポーツ科学センター）

演者：高橋 由美 先生（東京都スポーツ文化事業団）

2006 年 12 月、東京都は「10 年後の東京」を発表し、その中で「世界トップクラスの競技力を実現し、世界の次世代育成に貢献する」ことを目標のひとつにした。その背景には都民のスポーツ離れ、子供の体力低下などがあげられる。そして地方自治体がすでに 20 県以上着手している競技力向上・スポーツ医科学サポートに、なぜ今東京が着手しようとしているのか。2013 年に東京国体の開催、2016 年には東京オリンピックの招致を目指しているからである。東京オリンピック開催理念は「人を育て、緑を守り、都市を躍動させるオリンピック」である。東京育ちのアスリートを養成し、これらのアスリートが国体ひいてはオリンピックで活躍することで子供たちに夢と希望を与え、健全に育成していこうという意図がある。本研究会では、昨年度から動き出したこの新規事業について紹介する。

もくじ

- 第 75 回東京支部研究会のご案内 (1)
- 平成 19 年度第 2 回理事会議事録 (2)
- 平成 19 年度総会議事録 (3)
- 平成 19 年度会計決算報告 (5)
- 平成 19 年度事業報告 (6)
- 平成 20 年度予算 (8)
- 平成 20 年度事業計画 (9)
- 新入会員 (10)
- 東京大学駒場キャンパスへのアクセス (11)

平成 19 年度第 2 回理事会議事録

日時：平成 20 年 3 月 1 日（土）11 時 40 分～12 時 30 分

場所：東京大学 数理科学研究棟 056 教室

出席者：朝倉，池川，石田，太田，加賀谷，金久，小林，定本，沢井，
角田，平野，深代，福永，堀川，村岡 <15 名>

報告事項

1) 平成 18 年度会計決算報告について

資料に基づき，村岡庶務担当理事（矢田会計担当理事代理）より平成 18 年度会計報告があった。石田前監事担当理事より同監査報告があった。

2) 平成 19 年度事業報告について

資料に基づき，村岡庶務担当理事より，平成 19 年度事業報告があった。

3) 平成 19 年度会計中間報告について

資料に基づき，村岡庶務担当理事より，平成 19 年度会計中間報告があった。

4) 健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録講習会について

深代理事長より，社団法人日本体育学会東京支部第 35 回大会の教育セミナーを健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録講習会として申請し，その申請が認められたことについて報告があった。

審議事項

1) 平成 20 年度事業計画実施案について

資料に基づき，村岡庶務担当理事より，平成 20 年度事業計画実施案について説明があり，審議の結果，原案通り承認された。

2) 平成 20 年度予算案について

資料に基づき，村岡庶務担当理事より，平成 20 年度予算案について説明があり，審議の結果，原案通り承認された。

3) 平成 19 年度総会次第について

資料に基づき，村岡庶務担当理事より，平成 19 年度総会次第について説明があり，審議の結果，原案通り承認された。

4) 東京体育学賞・同奨励賞の選考について

村岡庶務担当理事より，東京体育学賞および同奨励賞は，理事による投票を行い，研究担当理事立ち会いのもと開票し，その後，研究担当理事および理事長により決定することの説明があり，審議の結果，承認された。

5) 東京支部の名称について

深代理事長より，支部の活性化（原著論文を掲載する研究誌の発行など）のため，「東京支部」を「東京体育学会」としてはどうかという提案がなされ，本件について検討しており，平成 20 年度総会において審議する予定である旨を平成 19 年度総会において通達する事，常任理事会および理事会で意見を聴取した上で検討を進めていく事が確認された。

6) 平成 21・22 年度社団法人日本体育学会東京支部理事選挙について

村岡庶務担当理事より，平成 21・22 年度社団法人日本体育学会東京支部理事選挙の東京支部選挙管理委員会の委員長を村岡哲郎庶務担当理事（早稲田大学），選挙管理委員を池川繁樹理事（首都大学東京）と山本恵弥氏（東海大学非常勤）としたいとの提案，説明がなされ，審議の結果，承認された。

平成 19 年度総会議事録

日時：平成 19 年 3 月 1 日（土）17 時 00 分～17 時 30 分

場所：東京大学 数理科学研究棟 大講義室

出席者：100 名

会議に先立ち、社団法人日本体育学会東京支部第 35 回大会の東京体育学賞、同奨励賞に関して、平野研究担当理事より、その審査経過および受賞者が発表された。その後、各賞の受賞者には深代理事長より賞状および副賞が贈られた。

＜東京体育学賞＞

水口暢章（早稲田大学大学院）

＜東京体育学奨励賞＞

Doohee You（東京大学大学院）、大庭尚子（お茶の水女子大学大学院）、扇谷公貴（国士舘大学大学院）

議事に先立ち、深代理事長より挨拶があった。

村岡庶務担当理事より、総会の議長は会則 24 条により総会出席者の中から選出することになっており、その旨を出席者に諮った結果、金久博昭氏（東京大学）にお願いしたいとの推薦があった。出席者にその旨を諮ったところ了承され、金久氏によって議事が進行された。

報告事項

1) 平成 19 年度事業報告について

資料に基づき、村岡庶務担当理事より、平成 19 年度事業報告があった。

2) 平成 19 年度会計中間報告について

資料に基づき、村岡庶務担当理事より、平成 19 年度会計中間報告があった。

審議事項

1) 平成 18 年度事業報告について

資料に基づき、村岡庶務担当理事より平成 18 年度事業報告の説明があり、審議の結果、承認された。

2) 平成 18 年度会計決算報告について

資料に基づき、村岡庶務担当理事（矢田会計担当理事代理）より平成 18 年度会計決算の説明、石田前監事担当理事代より同監査報告の説明があり、審議の結果、承認された。

3) 平成 20 年度事業計画実施案について

資料に基づき、村岡庶務担当理事より、平成 20 年度事業計画案について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

4) 平成 20 年度予算案について

資料に基づき、村岡庶務担当理事より、平成 20 年度予算案について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

5) 東京支部の名称について

深代理事長より、支部の活性化のため、「東京支部」を「東京体育学会」としてはどうかという事について検討を進めており、この件に関して平成 20 年度総会において審議する予定である旨が説明され、確認された。

6) 平成 21・22 年度社団法人日本体育学会東京支部理事選挙について

村岡庶務担当理事より、平成 21・22 年度社団法人日本体育学会東京支部理事選挙の東京支部選挙管理委員会の委員長を村岡哲郎庶務担当理事（早稲田大学）、選挙管理委員を池

川繁樹理事（首都大学東京）と山本恵弥里氏（東海大学非常勤）としたいとの提案，説明がなされ，審議の結果，承認された．

平成 19 年度会計決算報告

平成19年度会計決算報告

自 平成19年4月1日

収入の部

(単位:円)

至 平成20年3月31日

科目	予算額	決算額	差額	内訳/注記
支部会費	2,475,000	2,518,500	43,500	1679名×@1500
支部入会金	25,000	56,500	31,500	113名×@500
寄付金・補助金	50,000	50,000	0	補助金
その他の収入		9,000	9,000	誤入金
預り金		30,000	30,000	本部会費預り金
収入小計	2,550,000	2,664,000	114,000	
前年度繰越金	400,000	534,477	134,477	
収入合計	2,950,000	3,198,477	248,477	

支出の部

科目	予算額	決算額	差額	内訳・注記
事業費				
機関誌	500,000	480,858	19,142	製本代 457,380 発送作業代 23,478
会報	0	0	0	
広報関係	200,000	66,289	133,711	第73回ハガキ印刷代 22,272 第74回ハガキ印刷代 22,755 機関紙同封大会要項用紙印刷 21,262 第73回 87,680 第74回 22,000
研究会	300,000	109,680	190,320	
大会	500,000	399,228	100,772	
(小計)	1,500,000	1,056,055	443,945	
会議費	150,000	161,791	-11,791	
(小計)	150,000	161,791	-11,791	
通信費				
会報	0	0	0	
広報関係	200,000	171,000	29,000	第73回研究会案内ハガキ代 85,000 第74回研究会案内ハガキ代 86,000 60×1708
機関誌	150,000	102,480	47,520	
事務連絡	30,000	25,520	4,480	
(小計)	380,000	299,000	81,000	
事務費				
事務用品費	10,000	11,527	-1,527	
通信用品費	80,000	49,350	30,650	
人件費	350,000	398,000	-48,000	
事務委託費	0	0	0	
雑経費	50,000	63,387	-13,387	
(小計)	490,000	522,264	-32,264	
HP管理費	50,000	50,000	0	
選挙管理費	100,000	94,852	5,148	
予備費	280,000	161,000	119,000	
支出合計	2,950,000	2,344,962	605,038	

収支決算額

収入合計	3,198,477	←本部預り金30000円含む
支出合計	2,344,962	
収入-支出	853,515	←次年度繰越金

支部へ会費が直接入金される場合

本部会費が含まれるため、下記の額を本部へ送金し、支部の収支からは除く。

	送金額	内訳
本部会費	778,000	10000×53名 8000×31名
入会	1,000	500×2名
その他	30,000	
合計	809,000	

次年度繰越金保管方法

郵便振替口座	838,680	←本部預り金30000円含む
手元現金	14,835	
残金合計	853,515	←本部預り金30000円含む

平成19年度4月1日より平成20年3月31日までの平成19年度会計報告について、上記の通り報告いたす。

平成20年4月 9日

日本体育学会東京支部

理事長 深代 千之

監査の結果、平成19年度諸事業に関し、会計報告は適正であると認めます。

平成20年4月 9日

日本体育学会東京支部

監事

池川 繁樹

池川 繁樹

監事

丸山 剛生

丸山 剛生

平成 19 年度事業報告

1. 日本体育学会東京支部 第 35 回大会の開催

日時：平成 19 年 3 月 1 日（土） 10：00～17：30

場所：東京大学大学院数理科学研究棟 大講義室

- ・一般研究発表（ポスター発表 31 演題）
- ・教育セミナー「身体運動観察のための MRI の活用」

演者：渡邊丈夫（早稲田大学）

座長：村岡哲郎（早稲田大学）

- ・特別講演「メディアからみたスポーツ」

演者：水越伸（東京大学情報学環）

座長：深代千之（東京大学，東京支部理事長）

- ・シンポジウム「競技力向上におけるスポーツ科学の役割」

座長：金久博昭（東京大学）

演者：石塚浩（日本女子体育大学）

山本利春（国際武道大学）

平野裕一（国立スポーツ科学センター）

2. 研究会の開催（年 2 回）

第 73 回 平成 19 年 7 月 16 日（月・祝）16:00～18:00

国立スポーツ科学センター4F 特別研究室

- ・シンポジウム「健康づくり運動 地域による相違」

司会：沢井史穂（女子美術大学）

演者：岡田真平（長野県東御市身体教育医学研究所）

見波静（国際武道大学研究プロジェクトメンバー）

森浩寿（大東文化大学 スポーツ・健康科学部 スポーツ科学科）

第 74 回 平成 19 年 11 月 5 日（月）18:00～19:00

東京大学駒場キャンパス 17 号館 2 階 KALS 教室

- ・シンポジウム「システマティックレビューから運動の有用性に関する知見を得る」

司会：定本朋子（日本女子体育大学）

演者：大河原一憲（独立行政法人国立健康・栄養研究所

健康増進プログラム エネルギー代謝プロジェクト）

3. 機関紙「東京体育学研究 2007 年度報告」の発行（平成 19 年 11 月発行）

4. 支部会報「とうきょう」の発行

- ・「とうきょう」（2007. No.1）平成 19 年 7 月 1 日発行 [Web 上に掲載]
- ・「とうきょう」（2007. No.2）平成 19 年 10 月 1 日発行 [Web 上に掲載]
- ・「とうきょう」（2007. No.3）平成 20 年 2 月 1 日発行 [Web 上に掲載]

5. 諸会議の開催

総会（1 回）	平成 20 年 3 月 1 日（土）
理事会（2 回）	平成 19 年 5 月 23 日（水），平成 20 年 3 月 1 日（土）
常任理事会（2 回）	平成 19 年 5 月 23 日（水），平成 19 年 11 月 5 日（月）

平成 20 年度予算

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	内訳/注記
支部会費	2,475,000	1650名 × @1500
支部入会金	25,000	50名 × @500
寄付金・補助金	50,000	補助金
その他の収入		
収入小計	2,550,000	
前年度繰越金	650,000	
合計	3,200,000	

支出の部

科目	予算額	前年度	前年度差額
事業費			
機関誌	500,000	500,000	0
会報	0	0	0
広報	100,000	200,000	-100,000
研究会	300,000	300,000	0
大会	600,000	500,000	100,000
(小計)	1,500,000	1,500,000	0
会議費	200,000	150,000	50,000
(小計)	200,000	150,000	50,000
通信費			
会報	0	0	0
広報関係	200,000	200,000	0
機関誌	150,000	150,000	0
事務連絡	30,000	30,000	0
(小計)	380,000	380,000	0
事務費			
事務用品費	10,000	10,000	0
通信用品費	80,000	80,000	0
人件費	400,000	350,000	50,000
事務委託費	0	0	0
雑経費	50,000	50,000	0
(小計)	540,000	490,000	50,000
HP管理費	50,000	50,000	0
選挙管理費	0	100,000	-100,000
臨時費	0	0	0
予備費	530,000	280,000	250,000
支出合計	3,200,000	2,950,000	250,000

平成 20 年度事業計画

1. 日本体育学会東京支部 第 36 回大会の開催

日時：平成 21 年 3 月上旬（3 月 7 日）

場所：東京大学大学院（駒場キャンパス）

2. 研究会の開催（年 2 回）

第 75 回 平成 20 年 7 月中旬：開催場所は未定

第 76 回 平成 20 年 11 月中旬：開催場所は未定

3. 機関紙「東京体育学研究 2008 年度報告」の刊行

平成 20 年 12 月上旬（発行予定）

4. 支部会報「とうきょう」の刊行

「とうきょう」(2008. No.1) 平成 20 年 6 月中旬 Web 上に掲載

「とうきょう」(2008. No.2) 平成 20 年 10 月中旬 Web 上に掲載

「とうきょう」(2008. No.3) 平成 21 年 1 月下旬 Web 上に掲載

5. 諸会議の開催

総会（1 回） 平成 21 年 3 月上旬

理事会（2 回） 平成 20 年 5 月中旬
平成 21 年 3 月上旬

常任理事会（2 回） 平成 20 年 5 月中旬
平成 20 年 11 月中旬

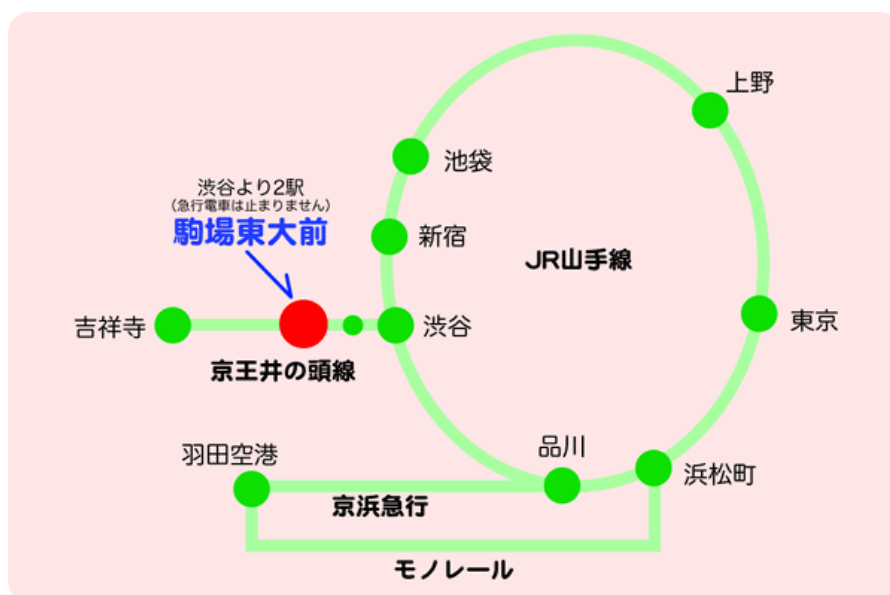
6. 平成 21・22 年度 日本体育学会東京支部理事選挙

平成 20 年 3 月～5 月実施

新入会員（平成 20 年 1 月 18 日～平成 20 年 4 月 23 日）

計 20 名

東京大学駒場キャンパスへのアクセス



http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_01_17_j.html を参照

会報「とうきょう」2008 年 第 1 号

発行日：2008 年 6 月 1 日，編集：広報委員会

発行人：日本体育学会東京支部 理事長 深代千之

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1 東京大学大学院総合文化研究科生命環境科学系身体運動科学研究室

e-mail：muraoka@idaten.c.u-tokyo.ac.jp，FAX：04-2947-6826